

放射能関係のお知らせ

2016年11月3回(B週)

お届け日:2016/11/14~11/18

発行日:2016/10/31



○カタログ掲載青果について放射能自主検査の結果をお伝えします。

○新規ご利用の組合員さんへ:初回利用から2か月までは全員に配付しておりますが、その期間を過ぎますと自動的に停止します。継続配付をご希望の方は、注文番号「190888」を記入の上お申し込みいただければ2週目から配付されます。タペソダでは紙でのお届けをしておりません。インターネットでのご確認をお願いします。○配付中止をご希望の場合は、「190900」を注文の際にご記入ください。ご記入後2週間で配付が停止いたします。

●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況
果実	梨	品目で検査済 うつのみや・増野・上伊那
	みかん	品目で検査済 小田原・久望
	ラフランス	品目で検査済 天童・さくらんぼひがしね・錦の会
		検査予定 米沢郷・山形マルタ
	りんご	品目で検査済 八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・青木・サンファーム
果菜	青大豆	品目で検査済 花咲
	いんげん	果菜類で検査済 谷田部
	かぼちゃ	品目で検査済 佐久ゆうき
	きゅうり	品目で検査済 新いわて・夢みなみ・茨城・野菜くらぶ・邑楽館林・村悟空・佐原・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済 谷田部・たまつくり・沃土
	トマト	品目で検査済 谷田部・野菜くらぶ・八街
		果菜類で検査済 茨城・元気会・村悟空・佐原・サンド旭
		検査予定 うつのみや
	なす	果菜類で検査済 谷田部・茨城・八街
	ピーマン	品目で検査済 沃土
		果菜類で検査済 谷田部・茨城・八街・和郷
	ミニトマト	品目で検査済 茨城・あゆみの会・元気会
		果菜類で検査済 野菜くらぶ・沃土・村悟空・サンド旭・八街・和郷・風土の会
葉菜	大葉	品目で検査済 和郷
	キャベツ	品目で検査済 たまつくり・海上
		果菜類で検査済 谷田部・茨城・常総産直・野菜くらぶ・沃土・村悟空・佐原・八街・和郷・風土の会・遠州
	小松菜	品目で検査済 谷田部・茨城・有機農法ギルド・野菜くらぶ・群馬モグラ会・草の会・沃土・南埼玉・佐原・八街・風土の会
		果菜類で検査済 たまつくり・やさと・和郷
	サニーレタス	果菜類で検査済 谷田部・茨城・有機農法ギルド・常総産直・野菜くらぶ・沃土・海上・八街・和郷
	春菊	品目で検査済 夢みなみ
		果菜類で検査済 有機農法ギルド・たまつくり・レインボー・沃土・村悟空・佐原・八街・和郷・風土の会・グットファーム
	チンゲン菜	品目で検査済 あゆみの会・遠州
		果菜類で検査済 茨城・沃土・佐原・和郷
	にら	品目で検査済 元気会
		果菜類で検査済 茨城・野菜くらぶ・和郷
	ねぎ	品目で検査済 南埼玉
		果菜類で検査済 谷田部・茨城・たまつくり・有機農法ギルド・やさと・利根川・沃土・村悟空・佐原・八街・風土の会
		検査予定 常総
	白菜	果菜類で検査済 谷田部・茨城・常総産直・野菜くらぶ・八街
	ブロッコリー	品目で検査済 夢みなみ・あいづ・谷田部・茨城・常総産直・野菜くらぶ・沃土・埼玉産直・海上・佐原・和郷・八街
		検査予定 みちのく野菜・たまつくり・南埼玉・村悟空・サンド旭
	ハッピーリーフ	品目で検査済 フェニクス・レインボー
	ほうれん草	品目で検査済 草の会
		果菜類で検査済 谷田部・茨城・有機農法ギルド・たまつくり・常総産直・野菜くらぶ・利根川・沃土・佐原・八街・和郷・風土の会

分類	品目名	放射能検査の状況
葉菜	みず菜	品目で検査済 ふきのとう
		葉菜類で検査済 谷田部・茨城・沃土・佐原
	ルッコラ	葉菜類で検査済 茨城・沃土・南埼玉・和郷
		品目で検査済 やさと・野菜くらぶ・和郷
	レタス	葉菜類で検査済 谷田部・茨城・常総産直・沃土・南埼玉・海上・佐原・サンド旭・八街
根菜	若芽ひじき	品目で検査済 寺島
	かぶ	品目で検査済 谷田部・たまつくり・やさと・佐原・八街
		根菜類で検査済 茨城・沃土・和郷・海上・風土の会・佐久ゆうき
		検査予定 庄内たがわ・水の里センター・グットファーム
	ごぼう	品目で検査済 茨城・利根川・風土の会・清瀬
		根菜類で検査済 常総・谷田部・たまつくり・やさと・有機農法ギルド・佐原・和郷
	さつまいも	根菜類で検査済 常総・谷田部・茨城・たまつくり・佐原・和郷
	里芋	根菜類で検査済 常総・谷田部・茨城・有機農法ギルド・たまつくり・佐原・八街・風土の会
	しょうが	根菜類で検査済 村悟空・和郷
	大根	品目で検査済 有機農法ギルド・野菜くらぶ・沃土・佐原・和郷・海上
		根菜類で検査済 常総・谷田部・茨城・たまつくり・村悟空・八街・風土の会・水の里センター
	長芋	根菜類で検査済 茨城
	人参	品目で検査済 常総
		根菜類で検査済 谷田部・茨城・有機農法ギルド・たまつくり・やさと・村悟空・佐原・八街・和郷・農法の会・清瀬・風土の会
		検査予定 常総産直・沃土・海上・グットファーム
	にんにく	品目で検査済 八峰園・田子
	れんこん	品目で検査済 常総・たまつくり・新ひたち野・あゆみの会・佐原

●2016 年産米の検査

検査対象の産直産地のお米の検査を玄米で行い、検査が終了した 2016 年産の下記の産地・銘柄については**すべて不検出です。**

青森県:JA津軽みらいの青森つがるロマン
岩手県:JAいわて花巻の岩手ひとめぼれ、JA新いわての岩手いわてっこ

宮城県:JAみどりの宮城ひとめぼれ
秋田県:JAこまちの秋田あきたこまち・オーリア 21 の秋田あきたこまち・花咲農園の秋田あきたこまち・JA秋田ふるさとの秋田あきたこまち
山形県:JA庄内たがわの山形はえぬき、JA山形おきたまの山形ササニシキ、庄内協同ファームの山形つや姫

福島県:JA会津よつばの会津こしひかり
新潟県:JA北蒲みなみの新潟こしひかり・JAささかみの新潟こしいぶき・JAにいがた南蒲の新潟こしひかり・JA魚沼みなみの魚沼こしひかり・JAえちご上越の新潟こしひかり・謙信の郷の新潟こしひかり・JA佐渡の佐渡こしひかり
茨城県:JAつくば市谷田部の茨城こしひかり
栃木県:日本の稲作を守る会の栃木こしひかり(17 検体中 15 検体不検出)
千葉県:JA君津市の千葉ふさおとめ・ちば緑耕舎の千葉こしひかり
埼玉県:南埼玉産直ネットワークの彩のかがやき
長野県:JA佐久浅間の長野こしひかり

放射能は玄米のぬかにたまる傾向があります。玄米で検査後、供給は白米および玄米で行います。

●青果の検査について

- * スペースの都合上、産地の県名は省略しています。
- * 北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州 17 都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。
- * 旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。
- * 検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

***yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値 1Bq/kg で検査を行っています**

●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済 飯山
エリンギ	品目で検査済 小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
きのこセット	品目で検査済 小川きのこ・丸金グループ・三幸・渡辺きのこ
徳用きのこセット	品目で検査済 谷田部・丸金グループ *しいたけ・しめじから放射能が検出されました
なめこ	品目で検査済 谷田部
生きくらげ	品目で検査済 きのこ総研
ぶなしめじ	品目で検査済 谷田部
ささかみのまいたけ	品目で検査済 JAささかみ
マッシュルーム	品目で検査済 村悟空・三蔵
山えのき	品目で検査済 有倉
しいたけ栽培セット	品目で検査済 エムワイ

●青果以外の牛肉・卵・食肉類および、加工品の対象商品はすべて検査をしています。

* 酒類はみりんと料理酒以外は検査対象外とさせていただきます。

●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2016/10/26	6.9
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
徳用きのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
しめじ(ひらたけ)	谷田部	2016/9/23	3.3
谷田部の若手生産者きのこセットのしめじ			
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
コア・フード 栃木こしひかり	日本の稲作を守る会	2016/10/21	3.9
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコト 250 きなり 292 きなりセレクト 341088	豚のチンジャオロースセットのしいたけ	2016/10/10	8.1
コトコト 249 きなり 294 きなりセレクト 341070	もやしと豚肉のチャンプルセットのしいたけ		
コトコト 256 きなり 297 きなりセレクト 341100	しょうが香る鶏白湯鍋セットのしいたけ		
コトコト 254 きなり 302	坦々マーボー豆腐セットのしいたけ	2016/10/26	6.9
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップエンドウなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・茎菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

12月1回より放射能関係のお知らせが変わります

現在の週刊「放射能関係のお知らせは、ご注文の際の青果の検査状況をお知らせしており、検出情報については、最新の情報です。

12月1回より登録者の方に・・・毎月1回に、「パルシステム放射能レポート」をお送りします。
12月1回は、全員にお届けします。JAつくば市谷田部の生しいたけ(原木栽培)の過去5年半の取り組みについてお伝えします。
放射能についてこれから知りたいという方にもわかりやすい内容となっています。

週ごとにご案内しています小紙「放射能関係のお知らせ」は、12月1回よりパルシステムのホームページでご覧いただけます。

今後とも、放射能へのパルシステムの取り組みにご協力・ご理解をお願いします。

野生動物の腎臓にセシウム蓄積の報道

2016年10月15日の東京新聞に「野生のツキノワグマ、カモシカの一部 腎臓に高濃度セシウム蓄積 共同研究で判明」(群馬)という記事が掲載されました。

群馬県立自然史博物館と群馬県食肉衛生検査所で、2010年10月から2014年8月に群馬県内で捕獲されたツキノワグマ、カモシカ、ニホンジカ、イノシシなど247体の各臓器や筋肉ごとのセシウム濃度を測定した研究発表です。いままでもセシウムは筋肉に蓄積しやすいと考えられていましたが、捕獲されたカモシカの97%で筋肉よりも腎臓の方でセシウム濃度が高かったというものです。

また、群馬県環境森林部自然環境課の研究による「野生鳥獣肉の放射性物質検査結果」では、2011年9月～2015年12月に捕獲されたツキノワグマ、イノシシ、ニホンジカ、ヤマドリで、100Bq/kgを超えた比率は33～48%でした。そのうち年間での変化では、ツキノワグマやニホンジカで夏～秋で放射能が高く蓄積しており、イノシシで冬に放射能が高く蓄積していました。

「福島第一原発事故によるツキノワグマへの放射性物質の蓄積」山崎晃司氏(東京農業大学)の論文によると、栃木県、群馬県にまたがる日光周辺においてセシウムを高濃度に蓄積させたツキノワグマが捕獲されており、セシウムの体内の能動は、最も高いのが大腿筋(ふともも)で、ついで肝臓、脾臓、腎臓であったが、皮下脂肪中は少なかったとしています。

2011年7月31日の毎日新聞に「宮城県は28日、1頭の牛の肉で、部位によって国の暫定規制値(1キロ当たり500ベクレル)を超えたり、下回る検査結果が出たことを明らかにした。(中略)この牛は仙台市内で6月21日に解体され、肩肉(二十数キロ)が流通した横浜市が検査した結果、規制値未満の380ベクレルだった。ところが、もも肉(37・7キロ)の流通先の北海道が肉を調べたところ、530ベクレルを示した。」とあり、部位によって放射能の蓄積度合が異なっていたことを報道しています。

野生鳥獣については、行政検査の結果、国の定めたセシウム合計100Bq/kgを超える動物がたびたび散見されます。山林の除染が非常に広汎で、難しいため、現在山岳地帯の除染はされていません。筋肉に蓄積しやすい一方で、放射能を体外に出すための臓器や血液がたまりやすい臓器に放射能が濃く蓄積していたことがわかります。

パルシステムでは、セシウムが筋肉に蓄積しやすいことから、脂身のある部位ではなく、モモなどを選んで検査を行ってまいりました。行政検査では、牛肉からの検出がときおり報告されておりますが、パルシステムの自主検査の結果、いままでも放射能が検出されたことはありません。

行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第1003)」(2016/6/13～10/14で採取・購入された検体検査)より国の定めた基準値セシウム合計100Bq/kg以上未満で検出された検体の上位数点です。

ホウキタケ(きのこ):岩手県洋野町・茨城県常陸大宮市 32・94Bq/kg
サクラシメジ(きのこ):岩手県一戸町・紫波町 83・89Bq/kg
アマタケ(きのこ):岩手県普代村・山形県山辺町 25・64Bq/kg
クリ:福島県いわき市 59Bq/kg
ブナハリタケ(きのこ):宮城県栗原市・青森県十和田市 4.7～53Bq/kg
ナラタケ(きのこ):岩手県盛岡市・青森県青森市ほか 6～48Bq/kg
マツタケ:岩手県久慈市 35Bq/kg
原木シイタケ:茨城県常陸太田市・宮城県登米市ほか 3.1～24Bq/kg
ウラベニホテイシメジ(きのこ):茨城県大子町ほか 3.3～22Bq/kg
ブラウントラウト:栃木県日光市(中禅寺湖) 91Bq/kg
クロダイ:茨城県日立市沖 8・80Bq/kg
ヒメマス:栃木県日光市(中禅寺湖) 35～54Bq/kg
スズキ:茨城県利根川(神栖市太田地先)ほか 0.82～43Bq/kg
ニジマス:栃木県日光市(中禅寺湖) 42Bq/kg
ワカサギ:群馬県前橋市(赤城大沼)・高崎市(榛名湖) 24・39Bq/kg
イノシシ肉:栃木県那珂川町・千葉県君津市 6.1～62Bq/kg
ツキノワグマ肉:新潟県湯沢町 44Bq/kg

福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg以上検出された品目は以下の通りです

ヤマメ:福島県伊達市(阿武隈川水系) 160Bq/kg

国の定めた基準値セシウム合計100Bq/kg未満で検出された検体の上位数点です。

マコガレイ:福島県南相馬市 26 Bq/kg・・・海の魚
ヤマメ:福島県伊達市(阿武隈川水系) 25 Bq/kg

9月～10月の放射能検査状況

9月は、しいたけは原木しいたけから3件(3. 3、5. 4、8. 6Bq/kg)、お料理セットのしいたけから2件(6. 4、6. 7Bq/kg)、その他きのこは、しめじ(ひらたけ)から1件(3. 3Bq/kg)の検出がありました。
10月は、21日までで、しいたけは原木しいたけから2件(8. 1、8. 1Bq/kg)、お料理セットのしいたけから2件(4. 3、8. 1Bq/kg)の検出がありました。**米から栃木こしひかりから2件(3. 9、4. 1Bq/kg)の検出がありました。**その他からの放射能の検出はありませんでした。**乳幼児用食品は、検出下限値を4月から1Bq/kgに下げましたが、現在まですべて不検出です。**
検出された商品は、すべて自主基準以内の検出でした。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)					
	9月	10月		9月	10月
青果	33 (0)	21 (0)	卵	0 (0)	0 (0)
しいたけ	6 (5)	5 (4)	魚介類	16 (0)	24 (0)
他のきのこ類	22 (1)	7 (0)	飲料水・飲料	6 (0)	3 (0)
米・米飯類	27 (0)	24 (2)	乳幼児用食品	11 (0)	11 (0)
牛乳・乳製品	7 (0)	9 (0)	その他加工食品	199 (0)	199 (0)
肉類	0 (0)	0 (0)	合計	327 (6)	303 (6)

2016年度の放射能検査の状況	
青果	2016年5月に小田原のバレンシアオレンジの3件中1件から3.2Bq/kgが検出されました。2016年1月に小田原の伊予柑から5.3Bq/kg、2016年2月に小田原のはっさくから4.8Bq/kgが検出されました。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけ(3.1～12Bq/kg)、しめじ(ひらたけ)が(3.3～3.5Bq/kg)で放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	2016年産米の検査は25産地52検体の検査を行いました。 日本の稲作を守る会の栃木こしひかり(玄米)を検査したところ、2件(3.9、4.1Bq/kg)の検出がありました。検出された産地の米は、白米で再度検査を行います。 ＊放射能はぬか部分に多く蓄積します。検出されました栃木こしひかりは、白米でのお届けとなります。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し、今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。2015年度は現在まで魚からの検出がありませんでしたので、放射性ストロンチウムの検査は行っておりません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行っておりますが、すべて不検出です。
その他加工食品	＜お料理セット＞ 肉・豆腐などは定期的に検査を行っています。野菜のみを毎月検査を別途行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.4～11Bq/kg)から自主基準内ですが検出されています。その他の菌茸類からの検出はありません。 ＜大豆加工品＞ 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、2014年産および2015年産原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものとがありますが、放射能は検出されていません。

パルシステムの放射能検査について

●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行ないます。

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム134,137の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準	現	旧	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳児用食品、牛乳 50
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50 100	一般食品 100
しいたけ	100		

＊乾燥食品は生原料や摂取状態で検査します。(単位 Bq/kg)
乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。

検出限界(セシウム134,137それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

新規加入の組合員のみなさんへ
新しく加入された組合員のみなさんには初回ご利用から毎月1回発行の「パルシステム放射能レポート」をお届けしています。継続配付をご希望の方は注文番号190888でお申し込みください。タペツダではお届けしておりません。(申込1回で、中止手続きされるまで配付されます)

＊「放射能関係のお知らせ」が静電気の影響で数枚入ってしまうことがあります。ご了承ください。